

中国における与信管理、債権回収の実務

～ 中国の法律実務、調査実務の経験を数多く有する講師による
中国特有の商慣習、法規制を踏まえた実践的解説 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2016年 12月 19日(月) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

自社の成長の柱の一つとして、中国市場における事業の成功は重要であると考えている企業は少なくないと思います。そのような中で、取引先の与信管理による回収可能性の確保、支払いが滞った場合の債権回収の実務の把握、トラブルを防止し有事には武器となる契約書の作成、といった点が重要です。本セミナーでは、単なる法律論だけでなく、現場の実務に基づく具体的に実践可能な対応方策案を専門家である講師がわかりやすく紹介いたします。本セミナーで、債権回収、与信管理、契約書に関する基礎知識を学び、中国で安心して事業を行い、利益を生み出すためのポイント習得を目指しませんか。

講師 弁護士法人キャスト パートナー 弁護士 島田敏史 氏

講師紹介 中国法を専門分野の一つとする日本国弁護士。弁護士資格取得、国内企業法務を経験後、在中国法律事務所・調査会社に勤務。取引時の信用調査、企業調査から契約書作成、交渉、訴訟、強制執行までワンストップで対応。中国国内の法律法規には様々な明文化されていない部分があることを前提に、実態に即したサービスを提供、支援。



《申込書送付先》 FAX▶ 03-5215-0951 ※当会HPからも申し込み頂けます。企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

161670-0303 (※) 中国における与信管理、債権回収の実務

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからも申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いいたします。
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

1. 全体についての留意点

- (1) 事前の予防が最重要
- (2) 中国特有の商慣習
- (3) 中国特有の法制度、実務の実態

2. 取引開始前の留意点

- (1) 信用調査の重要性
- (2) 自社でできる信用調査例
- (3) 信用調査結果の限界、注意点
- (4) 契約書作成時のポイント
- (5) 署名、捺印の偽造防止
- (6) 準拠法(日本法としたほうが有利というのは本当か?)
- (7) 紛争解決条項(訴訟がいい?仲裁がいい?)
- (8) 言語(日中いずれを正本に?)
- (9) 基本契約の活用

3. 取引開始後の留意点

- (1) 与信管理体制
- (2) 定期信用調査の要否
- (3) 信用不安情報の例
- (4) 与信管理のチェックポイント
- (5) 時効管理
- (6) 時効を止めるには?

4. トラブル発生時の対応

- (1) 事実関係の調査(ただの支払い延期か?財務状況の悪化か?)
- (2) 資産調査
- (3) 交渉
- (4) 担保の設定
- (5) 強制執行認諾文言付公正証書の活用
- (6) 民事訴訟による回収
- (7) 強制執行による回収

5. 中国代理人との付き合い方

- (1) 中国人と日本人の考え方の違い
- (2) 中国代理人をうまく活用する方法は?
- (3) 調査会社と法律事務所の使い分け
- (4) 日本の法律事務所、コンサル会社等を通すべきか
- (5) 中国調査会社の実態
- (6) 調査員はどんな人か
- (7) どんな調査をやっているのか
- (8) どこまで調査できるのか
- (9) 調査料金はどのように決まっているのか
- (10) 正しい調査会社との付き合い方

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。
※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。